



昭島市立清泉中学校

第2学年 学年通信 第26号

令和6年11月8日(金)

“勝ち”より“価値”あるもの。“大切なもの”を手に入れられたかな？

写真掲載

写真掲載

合唱コンクールが終わりました。この日まで自分の時間を犠牲にしてピアノの練習をしてくれた人、練習中にクラスをまとめてくれた指揮者の人、苦渋の思いを味わった実行委員の人たち、本当に、本当にお疲れ様でした。

また、夏休み中、めくりプログラムを書きに足を運んでくれた人、本当に助かりました、ありがとう！まだまだ陰で支えてくれた人はいると思います。本当にありがとう！

「合唱コンクール」という行事では、金賞、銀賞、銅賞という結果がどうしても出てしまいます。しかし、賞を獲得することだけが果たしてすべてなのでしょうか？クラスがギスギスした状態で賞を獲得したとしても何の価値はなく、虚しさだけが残ります。賞を決めるのはあくまでも他の人です。大切なのは、自分たちの力で創り上げ、後悔を残すことなくやりきったかどうかです。

合唱が苦手な人もいたと思いますが、ある程度の壁をクリアすれば違った景色が見えてきます。初めのうちは知らないことが多く、学ぶことばかりの“音学”の人も多かったことでしょう。しかし、練習を重ね、できることが多くなってくると、ここの部分は強く、ここはやさしく歌う方が聴いている人に気持ちが伝わるなど、曲のイメージがどんどん湧いてきて、曲が自分たちの中に入ってくる。そんなところまで歌い込めたなら、“音学”ではなく、

“音楽”へと変わっていき、歌っていてランナーズハイのように気持ちよくなってくると思います。

今回の合唱が、“音学”から“音楽”に変わったクラスがどれくらいあったでしょうか？後悔なく自分たちの力を出し切って終われたなら、行事としては大成功だと思います。賞を手にする 것도 大事ですが、もっともっと“大切なもの”に気づきお互いを認め合い気持ちが通じ合えたなら、それは“勝ちより価値あるもの”を手に入れたかけがえのないものになったと思います。一人でも多くの方が勝ちより価値あるものに気づけたらと思って皆さんの歌い終わったときの表情をカメラのファインダー越しに見ていました。

写真掲載

世界では、戦争が今も続いています。戦火の中で人々の笑顔を取り戻すために平和を願い、その思いを口ずさみ全世界、**地球という星を歌**で繋げた少女がいました。これから先どんな厳しい**道**が待っていようと、彼女は虹色の未来を夢見て、かつて大好きだった**君とみた海**を再び見られるように世界に向けて偏見ではなく、**心の瞳**で未来を見つめ、自身の思いを発信していくことでしょう。みんなにもこういう思いでこれからの学校生活を前向きに頑張ってもらいたいです。合唱コンクールと同じ努力ができれば、期末テストは良い結果が出るような**予感**がします。

さあ気持ちを切り換えて期末テストまで頑張っていきましょう！

文責：中村 正

写真掲載

▶ 来週の予定

日にち	授業・行事予定
11/11（月）	生徒会朝礼 8:25 体育館整列完了 ①学⇒教科授業 放課後：質問教室あり
11/12（火）	時間割通り 放課後：質問教室あり
11/13（水）	期末考査1日目 ①国 ②数 ③美 ※給食・部活なし
11/14（木）	期末考査2日目 ①理 ②社 ③技家 ※給食・部活なし
11/15（金）	期末考査3日目 ①英 ②保体 ③音 ※給食・部活なし

第4回進路学習会の参加届メ切が来週の11日(月)に変更となります。